

令和7年度ごみ減量チャレンジ・モニター活動報告

日時	活動概要	参加人数
7月4日	委嘱状交付式（市長出席）	8人
7月26日	川西市環境フェスタへ体験型ブース出展	9人
8月22日	家庭で取り組むごみ減量チャレンジの内容発表会（実施期間：9月～11月）	9人
10月3日	民間企業の取組みを学ぶ 講師：エイチ・ツーオー リテイリング（株）	5人
11月11日	国崎クリーンセンター見学会	5人
12月	ごみをめぐる意見交流会への参加	7人
12月26日	家庭で取り組んだごみ減量チャレンジの報告会	9人



委嘱状交付式

環境フェスタ

チャレンジ・モニターが取り組んだごみ減量チャレンジ一覧

①燃やすごみ、食品ロスの削減にチャレンジ！		
ごみの重さの多くを占める生ごみの重さを毎日計量。 <u>水分量を減らすため乾燥（天日干し）</u> させることで約30%減量できました。	これまで燃やすごみに捨てていた生ごみの <u>たい肥化に挑戦</u> 。みかんの皮がニオイ消しに。ごみの減量と家庭菜園に活用で一石二鳥。	燃やすごみの内容を分析。 <u>紙やプラなどの資源物が多いことを発見し、徹底して分別</u> 。燃やすごみを約50%減量できました。
これまで使っていた <u>大きなごみ袋を小さくしてみました</u> 。ごみを減らす意識が高まり、燃やすごみの減量に成功できました。	何気なく使っていたティッシュの使い方を見直し。 <u>置いておく場所を減らして台拭きに替えたり</u> することで使用量を削減できました。	<u>食品庫の整理整頓にチャレンジ</u> 。買い物前に確認することで買い過ぎの防止と食品の削減ができました。
②使わなくなったもので再利用にチャレンジ！		③発生抑制にチャレンジ！
これまで捨てていたものを <u>雑貨にリメイク</u> 。傘の生地で作ったショッピングバッグや包装紙で箸袋を作って楽しみながらごみの減量ことができました。	<u>家中の断捨離に挑戦</u> 。親子2代で使った布おむつを裁断して雑巾にしたり、着なくなった衣服を玄関マットにリメイク。	普段からごみ減量に取り組んできましたが、ごみになる物を家に入れない活動を開始。 <u>チラシやサンプルをお断り</u> することで、ごみの発生抑制ができました。